

化 学 新聞

今川 晴貴
6年生

カーボンナノベルトは大発明!!

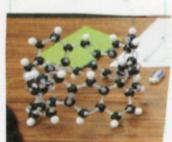
生活に欠かせない「ベンゼンレンジ」
分子をつなげて、今年4月、名古屋大学
の伊丹健一郎先生が世界で初めて、「カ
ーボンナノベルト」とよばれる化合物を
12年かけてつくりました。



(上)伊丹先生
(下左)大型けん
び鏡



夢の分子】カーボンナノベルト



ルトとは、6個の炭素原子がつながつた正六角形の構造をベルト状にしたものです。それを筒状にしたのがカーボンナノチューブで、軽い上に鉄の20倍の強度があります。これは宇宙エレベータのケーブル問題を解決できるただ一つの素材として注目されていました。その構造においてバラバラな分子が混在するという欠点

があります。目的とする形状に作るのが難しかったのです。これを名古屋大学の研究千人4が60年前には理論的には可能とされながらも実現できなかつた「夢の分子」として発明しました。

研究ナレッジのリ

ダ一、伊丹先生は「研究は遊び心がないとできません。その意味でドラえもんは最強の教科書だと思ひます。」と語してくれました。僕もえのような夢のある仕事がしたいです。